

毎週火、金曜日発行（但休日当る）
昭和四年四月十五日第三種郵便物認可

（曜日）

鳥取県公報

目次

- ◇告示 医療機関の指定
指定医療機関の廃止の届出
保険医の登録
保険医療機関の指定
- ◇教委告示 鳥取県指定無形文化財の指定
- ◇公告 昭和三十七年度第二回危険物取扱者主任者試験の合格者
昭和三十七年度あん摩師試験の合格者
- ◇正誤 昭和三十八年二月十五日付け鳥取県公安委員会告示第二号中訂正

告示

鳥取県告示第八十六号

生活保護法（昭和二十五年法律第百四十四号）第四十九条の規定による医療機関を次のように指定したので、同法施行規則（昭和二十五年厚生省令第二十一号）第十二条の規定により告示する。

昭和三十八年三月五日

鳥取県知事 石 破 二 朗

指 定 年 月 日 名 称 所 在 地

昭和三十七年十二月一日 松本歯科医院 鳥取県東伯郡三朝町大今泉 歯科 開設者名 松本喜久枝

三十八年二月一日 鳥取博愛病院、鳥取市瓦町九番地 内科、小児科、呼吸器、循環器、胃腸器各科、外科、放射線科 玉城 秀男

鳥取県告示第八十七号

生活保護法施行規則（昭和二十五年厚生省令第二十一号）第十四条の規定により、指定医療機関から次のとおり廃止の届出があつたので、同条第二項の規定により告示する。

昭和三十三年三月五日

名 称	在 地	診療科名	廃止理由	廃止年月日
鳥取共立診療所	鳥取市藪片原三八の九	内科、小児科、呼吸器科、胃腸科、理学診療科	病院新築のため	昭和三十三年 一月三十一日
松本 歯科医院	鳥取県東伯郡三朝町大 歯科		開設者の異動	三十七年十一月 三十日
松本 歯科医院	倉吉市東町四二五			三十六年 六月 四日

鳥取県告示第八十八号

健康保険法（大正十一年法律第七十号）第四十三条ノ第五第一項の規定により、次のように保険医の登録をしたので、保険医療機関及び保険薬局の指定並びに保険医及び保険薬剤師の登録に関する政令（昭和三十三年政令第八十七号）第九条の規定により告示する。

昭和三十三年三月五日

氏 名	住 所	登録の記号番号	登録年月日
竹沢道夫	鳥取市吉方 二五一ノ一	鳥医九六二	昭和三十三年 二月八日

鳥取県告示第八十九号

健康保険法（大正十一年法律第七十号）第四十三条ノ第三第一項の規定により、次のように保険医療機関を指定

したので、保険医療機関及び保険薬局の指定並びに保険医及び保険薬剤師の登録に関する政令（昭和三十三年政令第八十七号）第二条の規定により告示する。

昭和三十三年三月五日

名称	所在地	診療科名	開設者	指 定 年 月 日	採用点数表
生田 医院	日野郡江府町大字武庫四四六の二	内科 小児科	生田正治	昭和三十三年 十二月二十八日	乙の二

鳥取県告示第九十号

昭和三十三年年度第一次二等陸士、二等海士及び二等空士の募集期間は、昭和三十三年三月一日から昭和三十三年五月三十一日までと定められたので、自衛隊法施行令（昭和二十九年政令第七十九号）第百十四条及び第百十八条の規定に基づき告示する。

昭和三十三年三月五日

鳥取県知事 石 破 二 朗

教育委員会告示

鳥取県教育委員会告示第十三号

鳥取県文化財保護条例（昭和三十四年十二月鳥取県条例第五十号）第十九条第一項の規定により、次のものを鳥取県指定無形文化財に指定したので、同条第三項の規定により告示する。

昭和三十三年三月五日

種別	名称	特 徴	所在地	保持者
無形文化財	双盤念仏	双盤鐘と撞木だけをつかつて南無阿彌陀仏の念仏を唱える引声念仏で三百年前の形式のまま維持伝統されている。	鳥取市湖山町一五	榎岸寺

公 告

消防法（昭和二十三年法律第八十六号）第十三条ノ第三項の規定による昭和三十三年年度第二回危険物取扱主任者試験の合格者は、次のとおりである。

甲種	受驗番号 氏名	受驗番号 氏名
受驗番号 氏名	一 高浜 秀郎	二 本部 享司
乙種第一類	受驗番号 氏名	受驗番号 氏名
受驗番号 氏名	四 増田 優	九 森田 稔
乙種第二類	受驗番号 氏名	受驗番号 氏名
受驗番号 氏名	一三 大坪 正人	七 渡辺 富造
乙種第三類	受驗番号 氏名	受驗番号 氏名
受驗番号 氏名	六 山根 弘道	一〇 小倉 勲
受驗番号 氏名	九 森田 稔	一二 林原 弘毅
乙種第四類	受驗番号 氏名	受驗番号 氏名
受驗番号 氏名	一一 平木 郁夫	
受驗番号 氏名	一七 山本八洲雄	

受驗番号 氏名	受驗番号 氏名
一八 横山 永治	二〇 小林 文雄
二一 植月 勝美	二四 安田 孝雄
二五 露木 忠治	二六 飯野 隆
二七 田中 志郎	二八 小谷 康雄
二九 高田 克男	三〇 寺井 正夫
三二 亀井 京二	三三 吉川 広次
三四 山本 浩	三五 高垣 恭治
三八 建部千代治	三七 小林 時春
四一 近藤 幸治	四〇 淀 修
四三 中村 重光	四二 吉田 米蔵
四五 前川 弘二	四四 吉田 和夫
四七 麻木 昭夫	四六 長戸 信勝
四九 西沢 竹男	四八 谷田 一寿
五二 森下 博生	五〇 湯谷 道孝
五四 石脇 富男	五三 横山登志夫
五六 山根 秀実	五五 村岡 威
	六〇 景山 義信

六四 坪田 繁雄	六四 坪田 繁雄
六六 三谷 輝雄	六六 三谷 輝雄
六八 川上 康子	六八 川上 康子
七一 井上 高礼	七一 井上 高礼
七四 田村 可男	七四 田村 可男
七六 浜田 松蔵	七六 浜田 松蔵
七九 田中 重敬	七九 田中 重敬
八一 田中 守保	八一 田中 守保
八三 山根 哲広	八三 山根 哲広
八六 新井野三昭	八六 新井野三昭
八八 笹川 浩志	八八 笹川 浩志
九〇 岩田 禎之	九〇 岩田 禎之
九三 松井 文雄	九三 松井 文雄
九七 字田川真吾	九七 字田川真吾
九九 湯谷 繁雄	九九 湯谷 繁雄
一〇二 向山吉左衛門	一〇二 向山吉左衛門
一〇五 山岡 重雄	一〇五 山岡 重雄
一〇七 山岡 忠雄	一〇七 山岡 忠雄
六一 植田 房義	六一 植田 房義
六五 森沢 照秋	六五 森沢 照秋
六七 荒尾 明瑞	六七 荒尾 明瑞
六九 森本 義夫	六九 森本 義夫
七二 岡村 栄司	七二 岡村 栄司
七五 有田 公典	七五 有田 公典
七七 浜本 詩馬	七七 浜本 詩馬
八〇 山下 国明	八〇 山下 国明
八二 浜田 明	八二 浜田 明
八四 秋田 実	八四 秋田 実
八七 中原 善暢	八七 中原 善暢
八九 田中 清	八九 田中 清
九二 瀬山 照夫	九二 瀬山 照夫
九五 粟島 宗道	九五 粟島 宗道
九八 松本 謹二	九八 松本 謹二
一〇〇 長戸 昇一	一〇〇 長戸 昇一
一〇三 宮本 定男	一〇三 宮本 定男
一〇六 宮脇 準一	一〇六 宮脇 準一

一〇八 山根 一成	一〇九 谷上 喜幸
一一〇 稻田 秀隆	一一二 三崎 孝子
一一三 竹内 康正	一一四 藤原 弘之
一六 山根 弘道	一六 豊田 昇
一一七 尾垣 良晴	一一九 島田 晃
一二〇 永原 芳之	一二一 福長 久昌
一二二 村上 利夫	一二三 米村 一紀
一二五 松原怜二郎	一二六 村本 薫
一二七 森田 京	一二八 陶山 慎吾
一二九 磯江 克元	一三〇 佐伯 銑一
一三一 今井 昭正	一三二 宮崎 捷一
一三三 渡部 稼吉	一三四 三好 重好
一三五 川上 肇	一三六 佐伯 良夫
一三七 浜田 勉	一三八 山田健太郎
一三九 松嶋 栄	一四〇 北村 和正
一四二 奥田 実	一四三 福羅 紀元
一四五 三島 雄幸	一四六 藤田 章夫
一四七 岡崎 義明	一四八 中井 歩

二四七	福島	節次	二四九	青木	栄吉
二五〇	松田	昭	二五一	益田	忠和
二五二	上野	林	二五三	原	昇
二五四	牧田	孝男	二五五	赤松	郁夫
二五六	水田	道明	二五七	大塚	勝正
二五八	円山	幹男	二五九	大黒	康孝
二六一	中野	真人	二六三	宮本	安正
二六四	乘名	範夫	二六五	名島	亮次
二六六	河上	順喜	二六八	中田	厚
二六九	武良	賢治	二七〇	小林	義光
二七二	柏	達泰	二七三	松本	義雄
二七四	松本	晁	二七五	能登路謙三	
二七八	木下	潤	二七九	野口	康栄
二八五	石倉	弘道	二八六	花岡	文明
二八七	加藤	富郎	二八八	児山	信男
二八九	今	律	二九〇	桶本	明義
二九一	太田	和則	二九二	吹野	允彦
二九三	小灘	正己	二九四	藤田	安次

乙種第五類	受験番号	氏名	受験番号	氏名
二九五	一三	水野 力	一四	村岡 威
二九七	一三	小林 利夫		
二九九	一三	長尾 公博		
三〇一	一三	林原 薫		
三〇七	一三	影山 清治		
三一二	一三	近藤 幸夫		
三一五	一三	小林武一郎		
三一八	一三	隈本 満		
三二〇	一三	龍 靖夫		
三二二	一三	遠藤 正樹		
三二五	一三	岸本 哲明		
三二九	一三	角田 行好		
乙種第六類	受験番号	氏名	受験番号	氏名
二九六	一五	三島 幹愛	一四	村岡 威
二九八	一五	野坂 勝利		
三〇〇	一五	角田 導彦		
三〇二	一五	金川 隆徳		
三〇八	一五	片桐 和孝		
三一四	一五	西谷 進		
三一七	一五	別所嘉久平		
三一九	一五	平木 勝行		
三二一	一五	提島 福重		
三二四	一五	磯部 裕		
三二八	一五	生田 桂司		

一四九	盛山	茂	一五〇	立木	奨
一五四	高塚	一郎	一五五	竹信	正昭
一五六	谷田	悦男	一五七	平尾	正秋
一五九	阿部	美一	一六二	香川	友美
一六三	山本	茂	一六四	井上	秋吉
一六六	清水	光雄	一六七	山崎	一三
一六八	山本嘉津恵		一六九	谷口	嘉門
一七〇	団野	立子	一七一	清水勘兵衛	
一七三	吉川	武尚	一七四	石橋	佑資
一七六	石原	信義	一八二	林原	保一
一八三	山根	善男	一八四	石川	勝秋
一八五	足立	公夫	一八六	柏木	健
一八七	河名	条吉	一八八	堀田	幸一
一九〇	細田	嘉啓	一九一	浜岡	義泰
一九三	芳賀	正兵	一九四	西村	孔
一九五	林原	弘毅	一九六	藤友	篤義
一九七	宇山	武憲	一九八	門脇	益男
一一	平木	郁夫	一九九	林	剛二

二〇一	小倉	勲	二〇二	宮本	孝
二〇四	角	恭	二〇五	松本	直俊
二〇八	長谷川利二		二一二	森田	岩夫
二一三	矢倉	清	二一四	山形	慶夫
二一五	林原	定元	二一六	砂原	義己
二一八	中尾	博	二一九	古市健二郎	
二二〇	金口	輝男	二二一	牧野	龍司
二二二	遠藤	晏輝	二二三	足芝	忠夫
二二四	早川	武宏	二二六	水田	邦男
二二八	築森	熊男	二二九	平尾	孝治
二三〇	野田	修身	二三一	吉田	繁理
二三二	川田	堅太	二三三	大山	司
二三四	新田	国富	二三五	西村	卓
二三六	島沢	洋子	二三七	八幡	一枝
二二九	森田	安夫	二四〇	鷺森	繁
二四一	妹尾	栄	二四二	祝部	博
二四三	安達	健	二四四	梅田	正人
二四五	吾郷	義孝	二四六	藤本	清澄

九 森田 稔 三三〇 赤松 郁夫

昭和三十七年度あん摩師、はり師及びきゆう師試験の合格者は、次のとおりである。

昭和三十八年三月五日

鳥取県知事 石 破 二 朗

あん摩師試験合格者

受験番号 氏 名 受験番号 氏 名

- | | | | |
|----|-------|----|-------|
| 一 | 新畑 鉄治 | 二 | 森 富美子 |
| 五 | 石井 克宗 | 七 | 本庄 秀広 |
| 八 | 池口 孝夫 | 一二 | 鎌倉さだゑ |
| 一三 | 小森 洋子 | 一四 | 中村 道江 |
| 一六 | 中村 時江 | 一七 | 東田 澄子 |
| 一八 | 丸瀬 静枝 | 一九 | 八幡佐代子 |
| 二〇 | 渡辺久美子 | 二一 | 佐々木菊野 |
| 二二 | 成田愛太郎 | 二三 | 中島 峯生 |
| 二四 | 林 宝善 | 二五 | 福田 寿実 |
| 二六 | 藤原 茂子 | 二七 | 森田 洋子 |
| 二八 | 山田 英寿 | 二九 | 土井 豊子 |

はり師試験合格者

受験番号 氏 名 受験番号 氏 名

- | | | | |
|---|-------|----|-------|
| 一 | 小方 邦子 | 二 | 梶原サツキ |
| 三 | 伴 文子 | 五 | 津田嘉一郎 |
| 六 | 村上 弘嘉 | 八 | 矢倉 初枝 |
| 九 | 山上福太郎 | 一〇 | 諸家 義明 |

きゆう師試験合格者

受験番号 氏 名 受験番号 氏 名

- | | | | |
|---|-------|----|-------|
| 一 | 小方 邦子 | 二 | 梶原サツキ |
| 三 | 伴 文子 | 五 | 津田嘉一郎 |
| 六 | 村上 弘嘉 | 八 | 矢倉 初枝 |
| 九 | 山上福太郎 | 一〇 | 諸家 義明 |

正 誤

昭和三十八年二月十五日付け鳥取県公安委員会告示第二号中次の箇所について誤りがあつたので訂正する。

頁段 行 誤 正
5 下 終りから3 昭和三十年 昭和三十八年

昭和四年四月十五日第三種郵便物 発行日 火 金

発行者 鳥取県鳥取市東町二丁目
印刷所 鳥取県鳥取市栗谷町
定価 一月二五〇円(郵送料共)